

「黒川紀章のカプセル建築について」講演会



工学院大学建築学部教授 鈴木敏彦先生の講演会を行いました。

黒川紀章先生設計の中銀カプセルタワービルを中心に、メタボリズムのカプセル建築、黒川先生の別荘として1972年に竣工し、その後50年間基本的に非公開であったことで良好な保存状態が保たれてきたカプセル建築「カプセルハウスK」の動態保存活動「カプセル建築プロジェクト」の取り組みなどについての講演でした。

鈴木敏彦先生は、黒川紀章建築都市設計事務所在籍中の事務所の様子や、黒川先生とフランスで一緒にお仕事されていたこと、大学での学びについてもお話くださいました。生徒たちが取り組む建築設計を考えたり、これからの進路を考えるきっかけとなる講演会でした。

お忙しいところ、ご講演ありがとうございました。

